

WAPOR アジア・太平洋地域カンファレンス（WAP）アブストラクト募集のご案内

令和7年3月
公益財団法人日本世論調査協会

春を超えて初夏の気候も感じられるようになりましたが、会員の皆様方いかがお過ごしでしょうか。

いつも日本世論調査協会の活動にご理解とご協力を賜り、誠にありがとうございます。すでに今年1月の研究大会でもご紹介させていただきましたが、2025年11月21日（金）～23日（日）の3日間、東京・池袋の立教大学にて、世界世論調査協会（World Association for Public Opinion Research: WAPOR）のアジア・太平洋地域分科会（WAP）カンファレンスが、WAP本部、日本世論調査協会、立教大学社会情報教育研究センターの共催で開催されます。

WAPORは1947年に設立された、世論調査分野の国際的な学術団体で、60カ国以上から研究機関・大学の研究者や調査実務者が加盟しており、現在700名を超える会員を擁しています。WAPORには世界各地域に4つの地域分科会があり、アジア・太平洋地域分科会（WAPOR Asia Pacific Regional Chapter）は2017年に設立されました。今年のアジア太平洋地域のカンファレンスはその第8回となります。

本カンファレンスでは、アジア・太平洋地域から来日した研究者・実務者による最新の世論調査手法や分析に関する研究発表が行われる予定です。また、懇親会などのネットワーキングの機会も設けられており、日本と海外の研究者・実務者同士の交流を深める場としてもご活用いただけます。

現在、WAPカンファレンスのアブストラクト（英語）の募集を行っており、締め切りは4月21日（月）です。

アブストラクトのご応募は、WAPORの公式ウェブサイト（<https://wapor.org/>）から以下の手順で行っていただけます：

1. トップページ右上の「Member Login」より「Create Account」でアカウントを作成
2. ログイン後、「Events」→「Asia Pacific Regional Chapter」へアクセス
3. 「Abstract Submission」から英語500ワード以内のアブストラクトをご提出

ご不明な点がございましたら、お問い合わせフォームよりお気軽にお問い合わせくださいませ。